



つぼみぐみだよい

2025年12月1日 発行
ひらお保育園

寒さが一段と深まり冬の訪れを感じる季節となりましたね。冬の空気を感じながらもつぼみ組の子どもたちは毎日元気に過ごしています。

日差しが暖かい日は戸外遊びを楽しんでいます。靴を履いて自分の足で園庭を探索したり、築山をよじ登ったり…。砂場では砂を触る感触に「ん? 何だろう…」という表情で手をじっと眺めたり、ぎゅっと握ったりサラサラの感触を楽しむ子どもたちです。大きな落ち葉を拾うと小さくちぎってパラパラと降らせる姿もありました。友だちとバギーに乗るのも楽しいようで、顔を見合わせてにこにこ嬉しそうにしています。室内遊びの時間には子ども同士手をつないで、わらべ歌遊びをしたりおもちゃを「はい」という言葉や仕草でやりとりする姿も見られました。また友だちのおもちゃが欲しくなってしまうこともあります。「○○ちゃんが使っているね」「あっちにあるかな」「貸してって言ってみようか」など、保育者が子どもの思いを受け止め、様々な声掛けをして友だちの気持ちや関わり方を伝えています。時にはそばで見守ることもあります。これからもいろいろな場面で友だちと関わりながら日々成長していくかと思います。

今月も戸外で身体を動かす心地よさや冬の寒さや冷たさを感じながらたくさん遊べる機会作っていきたいと思います。



保育参加ありがとうございました！

お忙しい中で保育参加へご参加いただきありがとうございました。保護者の方とお子さんの様子について色々とお話をできてよい機会となりました。また書いていただいた感想やご意見を日々の保育に生かしていきたいと思います。今月の方も保育参加よろしくお願ひ致します。

